

屋外用・LEDポール灯

(防雨型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。 この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ : この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ: 工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

vamada

この取扱説明書のマークについて

⚠ □ □ 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。⚠ □ □ 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。

● このマークのついている説明文は、必ず守ってください。○ このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

- 施工は、取り扱い説明書にしたがい確実に行ってください。
- 一般屋外用器具(防雨型)です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯 (塩害地域)、風速60m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
 - \star $_{0}$
- ▼ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
- ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
- ◇ 器具の改造や構成部品の変更、適合灯具・ポール以外の取付や架空配線は絶対しないでください。
 - ′ *00000000000000000000000000
- igotimes
- 器具の下面を布などで覆わないでください。

0

LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。

*000000000

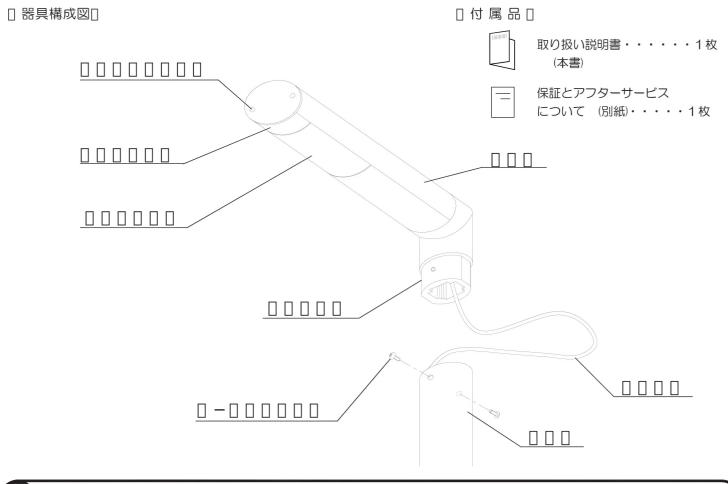
照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8~10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

- ポールにはしごをかけての施工や、バケット車の使用できないような狭い場所では使用しないでください。
- ▼ アース工事は、電気設備の技術基準にしたがい、確実に

 - *______

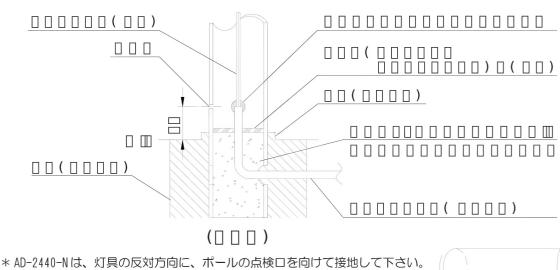
- 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。
- ・ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる 場合があります。予めご了承下さい。

各部の名称 (説明図は、一部を省略抽象化した図です。) (不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。



取り付け場所の確認

- -般屋外用器具(防雨型)です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸 ⚠警告₩ 隣接地帯(塩害地域)、風速60m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
 - ポール本体及び基礎は、事前に取り付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
 - ポール下部に川砂等を充填し、湿気がポール内に充満しないように施工して下さい。(下図にその一例を示します。)
 - 必ずコンクリート等でポールの埋め込み部を補強してください。ポール地際部は防錆の為、必ずコンクリート根巻 してください。その時、埋め込み表示ラベル上にある空気穴は塞がないでください。



*000000000000000000



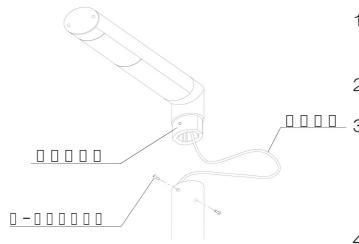
取り付け方

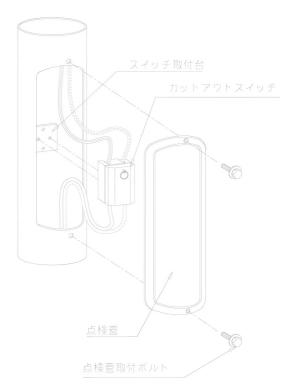
▲ ↑ ↑ ● 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

҈警告

•

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。





- 1. アームにセットしてある灯具取付ネジをはずします。
- 2. ポール上部よりケーブルを送り込みます。
- □□□□□ 3. ポールにアダプターをセットし、灯具取付 ネジ2個で確実に固定します。

 - 4. 点検蓋をはずし、カットアウトスイッチに光 源ユニット、電源のケーブルを結線します。
 - 5. スイッチ取付台の接地端子を利用して接地工事をおこないます。
 - 6. カットアウトスイッチをスイッチ取付台に取付ビスで固定して、点検蓋を取付ボルトでポールに固定します。
 - 点検蓋のパッキンに切欠がある場合は、必ず切欠が下になるように取付けてください。

お手入れについて

⚠ 📗 📗 • 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

lack

●スイッチを切った直後の光源ユニットは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。

*00000000000

- ●光源ユニットは乱暴に扱わないでください。
 - ★ 光源ユニットの故障の原因となります[]
- ●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

- \bullet
- ↑ 注意 本製品は、構造上お客様にて光源ユニットを交換する事ができません。 メンテナンスの際は工事店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

\bullet

- 1. スイッチを切ります。
- 2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- 3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- 4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**(器具本体のラベルでご確認ください)、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業所にご相談ください。